

<自分の感情を感じる・知ること・表現すること>

子どもの成長を考えた時、生後8か月には人見知りをし、自分の知っている人と知らない人を感じ取り泣くという表現をします。丁度Sちゃんが通り抜けようとしています。やりたいことやりたくないこと好きな人嫌いな人、好きな食べ物嫌いな食べ物、そんな好き嫌いがでてくるのが、2歳児から3歳児です。Tちゃん、Tくん、Mくん、Yくん、Eちゃんです。3歳児になると一時期イヤイヤ期に入って、全部イヤイヤと拒否しながら自分の気持ちを感じる時期があります。大人にとってはとても面倒な時期ですが、子どもにとっては、大切な時期です。なぜ大切か・・・自己主張をするきっかけの時期だからです。それまで、大人のいうことをそのまま受けて行動してきていますが、「自分と大人は違う」「自分と他の日とは違う」ことに気づき、主張しているからです。イヤイヤしているだけで、自分でなんでイヤイヤしているのかわからなくなっているときもありますが、自分のそんな気持ちを感じる事が大切です。そこを経て、友だちと一緒に遊ぶ中で今まで感じなかった友だちとのイメージの違い、意見の違い、遊び方の違いを感じたり、体験したりします。自己主張ばかりしていると友だちが遊んでくれなくなったり・・・という経験を通して、自分がどうしたらよいかを考えていきます。大人が全部指示をして過ごしている中では、育たないことです。友だちの中で、自己主張し合いながらトラブルを経験しないと育ちません。そして、友だちを通して、やきもちを焼いたり、嫉妬したりすることも経験していきます。4歳頃から「何故かわからないけど、友だちと先生と一緒にいるとイライラする。」とか、「友だちが上手いって自分が上手くできないと泣けてくる。」とか・・・家庭では感じられない感情です。

最初は、その気持ちが高なのかわからないと思います。

経験していく中で、「この気持ちはやきもちなんだ。」

「このイライラは、しつとなんだ。」と知っていきます。

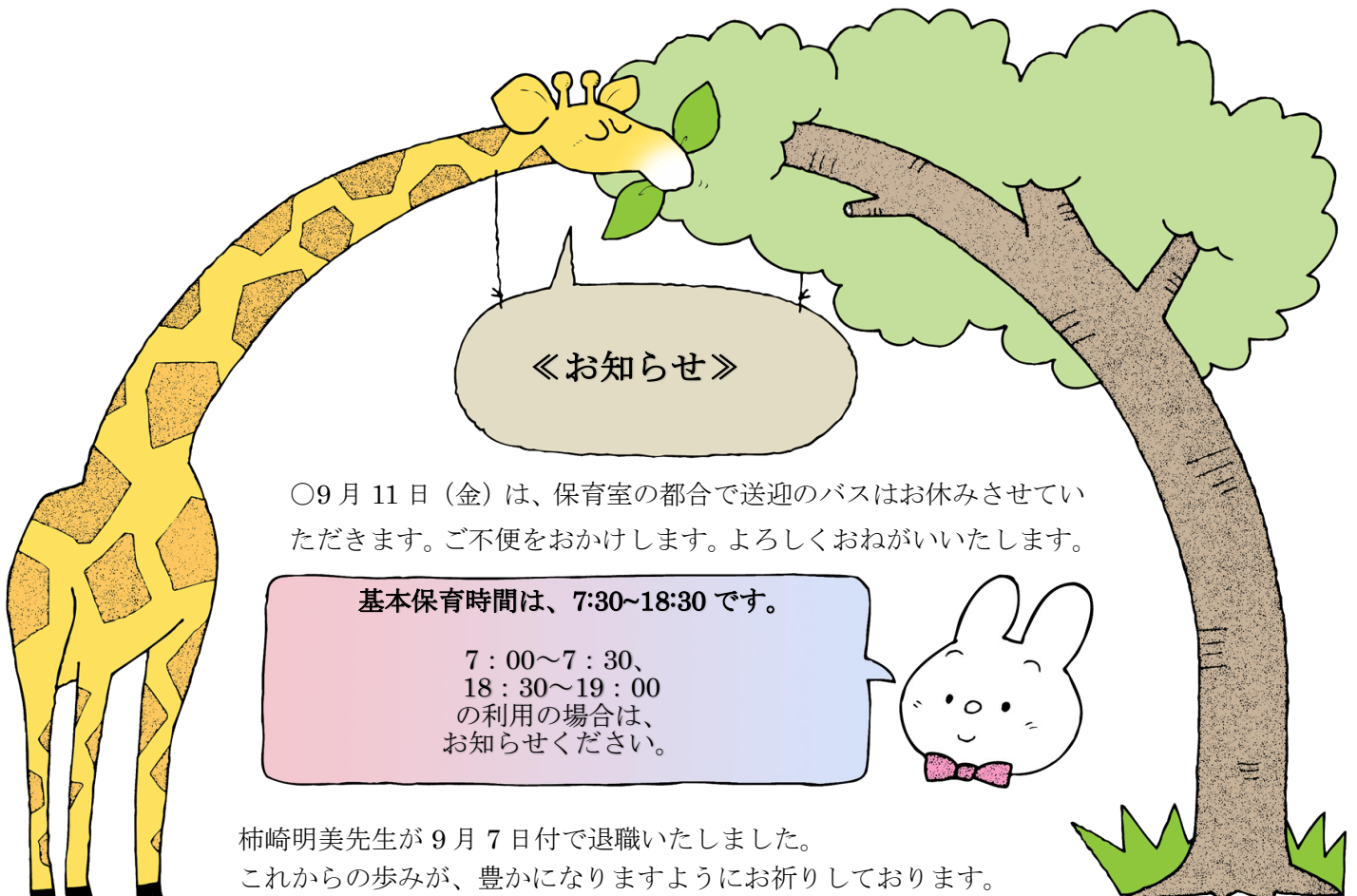
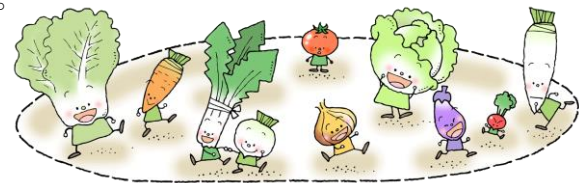
知ることができるとその気持ちを表現します。

そして、どうしたらその気持ちを解消できるのか体得していきます。

そんな簡単には、この時期は終わりませんが、十分にこの気持ちを味わってほしいと思います。

仲の良い友だちと一緒にだから、体得できることです。友だちへの共感や理解が深まれば深まるほど自分のことをよく見つめることができるようになります。友だちからどれだけたくさんのことを教えられ、友だちにどれだけ多くのことをおしえることができたのかが人と関わる力となります。

子どもはいつもサインをだしています。子どもがだしているサインをキャッチして必要な援助をしていきたいと思っています。



○9月11日(金)は、保育室の都合で送迎のバスはお休みさせていただきます。ご不便をおかけします。よろしくおねがいたします。

基本保育時間は、7:30~18:30です。

7:00~7:30、
18:30~19:00
の利用の場合は、
お知らせください。

柿崎明美先生が9月7日付で退職いたしました。
これからの歩みが、豊かになりますようにお祈りしております。